

認知症の心理と行動

～ケア従事者の為の対人スキルアップ講座～

臨床心理学と脳科学の視点から、認知症者の心理と行動の理解を試みます。認知症者自身の苦悩は計り知れませんが、彼らに寄り添う家族とケア従事者の苦悩も深いものがあります。老いの苦しみと哀しみを、認知症者と寄り添う者の両者が、共に「つながり」を回復する試みとして理解してみましょう。

1. 認知症／世界との「つながり」の喪失過程 過去・現在・未来の「つながる時間」／今、ここでの「なじみの空間」／訪れる「かかわる他者」／「結いの構造」の病理
 2. セルフ・エンゲージメントの構造 セルフ・エンゲージメント（感覚・感情・思考）／セルフ・エンゲージメントの「整い」（プロパティ）の構築／「他者援助を通じた自己成長」
 3. 認知症者の問題解決・内省機能の減弱 「物語れない体験」は行動・心理症状（BPSD）を誘発する／「かかわる他者」の寄り添いとは？
 4. 認知症者の「結いの構造」（共同性）を再構築する！
「かかわる他者」が「なじみの空間」を通して「つながる時間」を拓く／ユマニチュードへのアプローチ
- *本講座は、所定の受講単位を満たせば、日本ケア・カウンセリング協会の「ケア・カウンセラー」（特許庁登録）の任用資格を取得できます。

講師：品川博二（しながわ・ひろじ）

臨床心理士／日本ケア・カウンセリング協会代表理事／聖路加国際病院精神腫瘍科

早稲田大学卒業後、東京教育大学（現、筑波大学）教育相談研究所にて臨床研修を終了。千葉県・磯ヶ谷病院心理室長を経て、2000年に内閣府認証・特定非営利活動法人日本ケア・カウンセリング協会を創立、同代表理事。これまでに東京学芸大学、目白大学大学院、千葉県医療技術大学校の講師を歴任、また横浜地裁の精神鑑定人も務める。現在、札幌学院大学社会連携センター講師。サイコオンコロジー（精神腫瘍）学会・日本カウンセリング学会・日本行動療法学会所属。現在、東日本大震災の復興に向けて、「もりおか復興支援センター」等への心理援助プログラムを実施中。（日本財団・三菱商事助成事業）。

日 程 H29年6月17日 10:00～16:00
受 講 料 12,000円
会 場 林野会館 東京都文京区大塚 3-28-7 地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅 徒歩8分
対 象 どなたでも受講可能
申込方法 ファックスでのお申込になります。下記の申込書式を記入の上、ファックスを送信願います。受付後確認のファックスを致します。
支払方法 受講案内を送付致しますので、受講案内が届いた後お振込み願います。
主 催 コメディカルアカデミー 募集・運営代行 お茶の水ケアサービス学院
お問合せ TEL 03-3863-4000

ファックス 03-3863-4006

お名前	フリガナ	役 職	
		事業所名	
住 所	(〒 -) (事業所・自宅)		
TEL		FAX	

※お申し込み後、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額がかかります。また、6/3以降のキャンセルについては全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。
※キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。